

成人式祝辞

新成人の皆様、おめでとうございます。また、今日まで深い愛情を持ってお子さんを立派に育て上げられた保護者の皆様、ご家族の皆様にも重ねてお喜び申し上げます。皆さんの表情は、とても晴れやかで眩しくもありますが、皆さんの現在の心境は、大人の仲間入りをすると行った気負いよりは、久々の故郷での旧友との再会に心躍っていると行ったところが本当かもしれない。しかしながら、せっかくの節目でありますので、皆さんが過ごした20年の軌跡を、これまで皆さんを支えてくれたご両親や大勢の方々との出会いに感謝しつつ、思い返して噛みしめていただければ幸いです。

そんな大切な晴れの日ですが、世情をお伝えしながら、話を進めていくこととお許しいただきたいと思えます。まずはコロナ禍の状況です。新型コロナウイルス感染症拡大の中、成人式を中止しているところも多いと伺っていますが、厚真町は、幸いにも、町民のご理解ご努力のおかげで、今も落ち着いた状況にあることから、感染予防に努めながらこの式を開催しています。

7日には政府から首都圏での緊急事態宣言が発出されており、コロナ騒動は未だ収束を見通せない状況にあります。2月末には医療従事者からワクチン接種が始まると報道されていますが、ハイリスク者まで一巡するには、まだ半年ほどはかかると思えますので、皆さんも決して気を緩めることなく、皆さん自身の健康を守るため、ご両親やご家族の命を守るためにも「正しく恐れ、新生活様式を守る」ことを肝に銘じてください。

世界を席卷しているコロナ過ですが、厚真町を含む胆振東部3町は、それに加えて、震災からの復旧・復興の途上にあります。発災した平成30年は、皆さんは高校3年生でしたので、今も記憶に新しい出来事だと思いますが、それから、早くも、2年と4か月が過ぎました。インフラの復旧や農地、宅地などでの堆積土砂の撤去、急傾斜地崩壊対策などの復旧工事も急ピッチで進み、3度目の春を迎えます。37名という尊い命が犠牲となりましたが、それでも私たちは、立ち止まることなく、先人や犠牲となられた方々の夢や希望を引き継ぐ決意を、折に触れ新たにしています。これまでに全国から寄せられた沢山の物心両面にわたるご支援やご声援も決して忘れてはなりません。

昨年暮れまでには、仮設住宅に入居していた皆さんも、それぞれ希望する住宅に転居されました。それでも、被災により傷ついた心や被災森林の再生には、多くの時間を要することと思えます。被災者の皆さんが心からの笑顔を取り戻し、美しいあつまの自然が回復するまで、険しい道のりが続くと思いますが、老若男女の別なく厚真町民が一丸となって、乗り越えていかなければならない試練であると考えています。特に、本日成人式を迎えられた皆

さんには、立場や形はそれぞれに違えても、厚真町の復興、新しい未来の創造に若さあふれるエネルギーを、是非、お貸しいただきたいと願っています。

皆さんは、20世紀から21世紀にまたがる年に生まれ、成人を祝う年に世界的パンデミックを体験し、人生という道に思い悩む18歳で、震度7という大地震を経験しました。この20年の間には、インターネットの普及から今や Society5.0 時代へと情報技術発展に伴い社会構造も飛躍的に発展してまいりましたが、皆さんは、それらの技術を吸収しながら、さらに試練を力に変える逞しさと人に寄り添う優しさ、いわゆる技術に魂を吹き込む人間力を育ててこられたと思います。

さて、主催者からそろそろ「喝」が入りそうですので、皆さんに私からのエールを偉人の名言に込めて、話を纏めたいと思います。

アメリカの政治家で実業家でもあるベンジャミン・フランクリンの言葉として伝わる「時間を空費するなかれ。常に何か益のあることに使うべし。」という言葉です。「時間を浪費することなかれ。」とは、若い世代にはなかなか響かない言葉かもしれませんが、時を止めることも、時を遡ることも、時が自分を待っていてくれることもないと考えると、大切な視点だと思います。そして人生という時間の中では、いくつもの選択に迫られます。その為にも、できる限りの備えが必要となります。だからこそ、周囲の人や環境を理由に易きに流されることなく、常に最善を尽くしていただきたいと願っています。

結びに、今年開催予定の東京 2020 オリンピック・パラリンピックにおいて厚真町を含む胆振3町を聖火ランナーが駆け抜けます。聖火が被災地を照らす希望の光となり、不屈の魂のように先人から受け継いだバトンが次世代の皆様方に受け継がれることを願い、私たちはこれからも連帯して、全力で復旧・復興に取り組んでまいります。

少々長くなりましたが、前途洋々たる皆様とご家族の皆様にご幸多かれとご祈念申し上げ、祝辞といたします。本日は、誠におめでとうございます。

令和3年1月10日

厚真町長 宮坂 尚市朗